


～多くの聴衆に支持される〈表現者〉としての
クラシック（普遍）音楽アーティストを発掘し支援する～

このコンクールは、世界中の芸術家と親交を深め、一流の音楽に触れてきた私が自ら審査を務めます。また審査員には当代一流の審査の先生をお迎えし、日本から世界に羽ばたくアーティストの発掘を目指します。優勝者は今後の研鑽のための奨学金やN.Y.カーネギーホールでのデビューの他、私が主催する様々なパーティでの演奏など、社交界での活躍の場を提供いたします。そのため当コンクールでは一般的な演奏だけの評価ではなく、スター性、語学力、パーソナリティ、将来の展望、ステージマナーに至るまで多岐に渡って審査する世界でも稀なユニークなコンクールです。

今年もこのアワードから、素晴らしいアーティストが発掘されることを楽しみにしております。

イブラ音楽財団名誉会長
ラトナ・サリ・デヴィ・スカルノ 

デヴィ夫人プロデュースだからこそ—
他のコンクールではありえない表彰の数々。

- ・優勝 1名 賞金 100万円
- ・各部門 第1位 賞金 50万円 第2位 賞金 30万円
- ・特別賞 1名 賞金 20万円
- ・フューチャー賞 1名 賞金 20万円
- ・マチュアー賞 1名 賞金 20万円
- ・入賞 複数 賞金 5万円

各部門の1位受賞者並びに総合グランプリは

- ・シチリア島 ローマ時代の 古都イブラの音楽祭典に招待
- ・NY カーネギーホールにてデビュー！

チャンスを掴もう！



芸術家は人類の財産です。

デヴィ・スカルノが贈る

The IBLA International Foundation

第4回

イブラ・グランド・アワード

本選・グランプリ 2024年8月28日(水)～9月1日(日)

会場 古賀政男博物館けやきホール・サントリーホール ブルーローズ

声楽・ピアノ・弦楽器・管打楽器・World Music

6月1日募集開始 7月31日(水)〆切必着



主催 一般財団法人 アース エイド ソサエティ

助成 公益財団法人 公益推進協会 渡辺綾子基金

募 集 要 項

【審査部門】(クラシックに限る)

声楽・ピアノ・弦楽器(ハープ可)・管楽打器・

ワールドミュージック(ギター・アコーディオン・古楽・邦楽など)

【表彰】(全部門より)

・優勝 1名 賞金 100万円

・特別賞 1名 賞金 20万円

・フューチャー賞 1名 賞金 20万円

・マチュアー賞 1名 賞金 20万円

・入賞 複数名 賞金 5万円

※各部門事に第1位・第2位を選出します。

・第1位 賞金 50万円 ・第2位 賞金 30万円

※優勝者は優勝分の賞金のみとなります。

【審査の流れ】

◇予選審査 動画による【7月31日(水)〆切】

◇本選審査 8月28日:管打楽器

29日:ピアノ・弦楽器

30日:ワールドミュージック・声楽

各 古賀政男音楽博物館 けやきホール

◇グランプリ&レセプション 9月1日

サントリーホール ブルーローズ

【参加資格】国籍・年齢・学歴は問わない。基本はソロ演奏とする

(伴奏にピアノを同伴することは可)。ピアノ部門に限っては連弾

可。

【エントリー】

ホームページの応募フォームから、もしくは申し込み用紙をDLし、

必要事項を記入しエントリーする。予選動画は自身が演奏する動画

YouTubeに公開もしくは限定公開でアップロードし、フォー

ムにURLを記入する。過去に演奏・公開した演奏でも構わない。

郵送の場合はUSBメモリーに収録し申し込み書と共に同封。尚再

生できない場合は失格となるので、公開設定の確認は各自の責任

で行うこと。

【参加料】

予選申込時に15,000円を納入する。部門本選・グランプリ進出

となっても以降の支払いは無い。

◆振り込み先:三菱UFJ銀行(普)0771139目黒支店

ザイ)アースエイドソサエティ

※振込受領証をもって領収書に代える。

【予選審査発表】8月中旬を目安にホームページ上で発表。通過者には別途連絡する。

【演奏曲目&演奏時間】

◇予選審査 任意の一曲

◇本選審査 8分以内の自由曲(部門毎)

◇グランプリ 10分以内の自由曲。(各部門より総合グランプリ)

※各審査毎に複数曲可。

※審査員の指示により、演奏途中でカットする場合がある。その

場合、審査には影響しない。

※本選までは部門別とし、グランプリでは全部門総合評価とする。

【特記事項】

部門本選・グランプリでは冒頭や曲間に〈意気込みや将来の目標〉

などを1分程度で自己PRタイムを入れること。(演奏時間には含まない)

【審査員】

審査には予選から審査員長であるデヴィ・スカルノがあたる。

各部門本選とファイナル・グランプリは米国法人イブラ音楽財団

よりサルバトーレ・モルティサンティ氏他、当財団が招聘する演

奏家や音楽大学教授等が審査にあたる。審査員は決定毎にホーム

ページ上にて発表する。

【主催者準備ピアニスト】

遠方からの参加等で伴奏ピアニストを準備できない場合は主催者

にて準備するピアニストに依頼することができる。料金は無料だ

が、ピアニストの指名は主催者に一任することになる。

特記事項

・変更事項、訂正事項は随時ホームページにて発表する。

・主催者ではピアノ1台を準備する。その他の楽器は各自で持ち

込むこと。搬入に際しては相談すること。

・調律は変えられない。

・審査に関する疑問やクレームは受け付けない。

・予選、本選、グランプリの演奏曲目は重複可能。

・曲目の前奏、後奏ならびに楽曲途中で一般的なカットについ

ては審査に影響しない。

・声楽部門でオペラアリアを歌唱する際は原調のこと。

一般的に認められている移調は可能。

・音響機材を用いての拡声は不可とする。

・応募資料並びに納入後の参加費は返却できない(主催者都合による中止は返金する)。

・本選ならびにグランプリは有観客とする。

・参加に際しての交通・宿泊・食事の費用は各自負担のこと。

・本コンクールで行われる全ての演奏及び開会・閉会式、授賞式、

コンクール終了後に行う関連演奏会に関し、出場者が有する放送

権・上映権・録音権・出版権・肖像権等の諸権利は主催者に帰属

する。従ってコンクールの模様は動画サイトや次回募集要項等

に使用することがある。

・グランプリのみ生配信する。

【問い合わせ】

取材等▷アースエイドソサエティ:03-3460-1000

出場者▷事務局担当者:080-6660-3387

e-mail:info@ibra-award.com

▷郵送申込の場合

東京都渋谷区神山町31番1号

一般財団法人アースエイドソサエティ

アワード申込係宛



イブラ・グランド・アワード・ジャパンについて



Dr.Salvatore Moltisanti

本コンクールの母体となるイブラ音楽財団(NY)はデヴィ・スカルノ氏を名誉総裁に、イタリア人ピアニストのサルバトーレ・モルティサンティ氏によって1990年に設立されました。これまでイタリア・シチリア島に位置するローマ帝国時代の古都イブラにおいて33年に渡りコンクールを開催して参りました。過去の実績や年齢制限、音楽大学卒業等の条件を一切問わず、今現在までの努力の成果のみを審査するコンクールとして評価されております。

「イブラ・グランド・アワード・ジャパン」はその日本版としてスタートを切りました。優勝者はNYカーネギーホールでのコンサート出演や、イブラでの音楽祭に日本代表として出場する機会などが与えられます。

2021・22・23年の大会では各方面より高い関心が寄せられユニークな演奏が展開されました。世界中でクラシックと触れ合ってきたデヴィ・スカルノ自らが審査員長として、予選から全ての審査を行い、その受賞者たちは今、世界に向けて羽ばたこうとしております。

今大会も素晴らしいアーティストがこの舞台より発掘されることを切に願っております。

申し込み用紙ダウンロード

イブラ・グランド・アワード

検索

http://ibra-award.com

